



八中だより



第1号

令和8年4月7日

府中市立

府中第八中学校



〔在籍生徒数〕一学年231名、二学年249名、三学年218名
 全校生徒数698名
 〔学校住所・電話番号〕
 〒182-0035 府中市四谷一丁目二八二七
 電話 〇四二(三六四)一八八一
 ★学校だより
 へのご意見、
 ご感想をお待
 ちしています

引き続き『子どもと真ん中』の教育活動を行います！

校長 高汐 康浩

本校の同窓会の皆さんが正門西側の「心のはなぞの」の整備をしてくださいました。学校周辺には桜の花や色とりどりの花が咲き誇り生徒たちを優しく迎えてくれます。厳肅な雰囲気の中、期待や不安をもちながら瞳をキラキラ輝かせながら、新入生が入学式に堂々と臨みました。新入生の保護者の皆様、ご入学おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

そして、新二年生、新三年生の皆さんには、これまでの活躍にエールを送るとともに、これからの成長を期待しながら、進級をお祝い申し上げます。府中第八中学校の教職員一同、生徒たちがよいスタートを切れるよう一生懸命、始業の準備をしました。

昨年度は、保護者の方、地域の方からたくさんのお話を伺うことができました。来校者の方々、地域の方々からは、「八中生の「思いやり」に触れて、涙が出るほど感動しています」、「学校を伺った際には、いつも八中生が親切に対応してくれました」、「これからも八中生のすてきな歌声を響かせてください」などの言葉や励ましのお言葉をたくさんいただきました。本校校区外の市民の方からも「八中を最大限応援しています！」というメッセージが届いています。地域や関係者の皆さんには、生徒たちに積極的に関わってくださっていることに心から感謝しております。生徒がもっている力をどのように引き出し、どのような場面で発揮させるかは、生徒たちの成長を見守っている大人の役割であると思っております。今後も引き続き、学校の



教職員はもちろん保護者の皆様、地域の皆様には、それぞれの役割の中で本校の生徒たち一人一人に寄り添い向き合っていただけだと思います。

『子どもと真ん中』この言葉については、保護者会等の機会などでお話させていただいております。思春期真つただ中の子どもたちは、誰もが悩みながらいろいろな問題乗り越えていきます。そんなときに特に大事なことが、子どもたちの「安心」を大人たちがしっかりと支えることです。子どもを真ん中に置き周りの大人たちがしっかりと手を結び合つて子どもを守るというイメージです。ポイントはしっかりと手を結び合つてというところです。このことは、子どもたちを支えるという大きな役割のほかに、子どもたちにとっては、社会生活を送る上で大切な社会性やコミュニケーションの本質を学んだり、将来に確かに役立つ価値観をはぐくんたりする大変貴重な場面になります。

府中八中の教育目標（令和七年度改訂）

『すすんで学び 健やかに仲間と歩む』

やさしさのあふれる 生徒の育成』

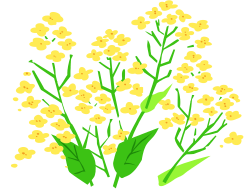
- を掲げ、
- ・ 主体的に学びに向かう力を育てる教育
- ・ 豊かな知性を育てる教育
- ・ 豊かな感性を育てる教育
- ・ 豊かな社会性を育てる教育
- ・ 規範意識、基本的な生活習慣を育てる教育
- （自己実現力の育成）
- ・ 地域の安全文化を醸成する力を育てる教育
- を行うために、教職員一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしく願います。



「私たちとともに素敵な思い出を・・・」

3年 鈴木 えま さんの力強いメッセージ

(第53回入学式の「歓迎の言葉」から)



『新入生歓迎の言葉』

今日、新たな中学校生活の第一歩を踏み出す新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。在校生一同、心より歓迎します。今日から共に学校生活を送れることを、とても楽しみにしていました。

皆さんは、中学校生活で楽しみにしていることは何ですか？新しい仲間との出会いや部活動、学校行事などを楽しみにしている人が多いのではないのでしょうか。

八中には十五の部活動があります。どの部活動も活気があり、生徒一人一人が輝いています。先輩後輩関係なく、一つの目標に向かって日々切磋琢磨し、多くのことを学ぶことができます。皆さんも、ぜひ自分が夢中になり輝けるものを見つけてみてください。

また、体育祭や合唱コンクール、校外学習などの大きな行事では、仲間とともに励まし合い、支え合いながら絆を深めていきます。クラスや学年が団結すること、仲間の大切さを学ぶことができます。

授業は、小学校よりも内容が難しくなり、教科によって担当する先生も変わります。そして、小学校との一番の違いは定期考査があることです。定期考査は、学期に一、二回あり、事前のテスト勉強を計画的に行う必要があります。授業をしっかり聞き、先生方からのご指導や温かい励ましのもと、学力アップに結び付く努力を日々することが大切です。

これからの学校生活を充実させるために一番重要なこと。それは「挨拶(あいさつ)」です。挨拶をする自分も周りも明るくなり、一日を気持ちよく過ごすことができます。八中では、挨拶をより活性化させる

ために、挨拶運動を行っています。自分から積極的に挨拶をすることは、信頼関係を築いていく近道です。それだけでなく、勉強へのスイッチが入り、集中して授業に臨むことができます。気持ちの良い挨拶を心がけていきましょう。

新たに始まる中学校での三年間、ただ、なんとなく毎日を過ごすのではなく、失敗をおそれずに、たくさんの方にチャレンジしてみてください。何事にも全力で取り組むことで多くのことを学ぶことができます。そして、私たちとともに、素敵な思い出を作っていきます。これから一緒に過ごす日々が、皆さんにとって自分の可能性を広げられる時間となることを願い、歓迎の言葉といたします。

令和八年四月七日

在校生代表 鈴木 えま

春の全国交通安全運動

『たくさん笑顔が走る首都東京』

《運動の重点》

- 1 通学路・生活道路における
子どもを始めとする歩行者の安全確保
- 2 「ながらスマホ」の根絶や
歩行者優先等の安全運転意識の向上
- 3 自転車・特定小型原動機付自転車の
交通ルールの理解・遵守の徹底
- 4 二輪車の交通事故防止

《運動期間》

令和八年四月六日(月)から

十五日(水)までの十日間

《交通事故死ゼロを目指す日》

令和八年四月一十日(金)



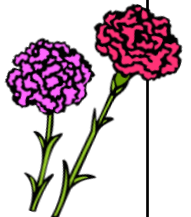
令和8年度 教職員一覧

校長		高 汐 康 浩		副校長		平 賀 徹	
学年 学級		学級担任		副担任・学年付き			
1 学 年	1組	渡邊 来騎 (美術)		芥切 七海 (社会)		【都事務】 鈴木 敬 【市事務】 岩木 讓二 【用 務】 星野 靖彦 【スクールカウンセラー】 原 多満子 江藤 喜代子 【特別支援教室専門員】 山下 靖夫 【講師】 金 幹博 (数学) 横溝 明子 (音楽) 長沼 健一 (美術) 井崎 龍佑 (保体) 榎本 恵子 (英語) 【支援員】 副校長支援 市川 万知子 丸山 悦子 藤倉 和江 学校支援等 小埜 イツ子 粟谷 千衣子 澤井 えり子 横溝 明子 橋本 由理子 【家庭と学校の連携推進委員】 小埜 イツ子 澤井 えり子 【地域コーディネーター】 丸山 悦子 市川 勉	
	2組	石井 陽菜 (国語)		永井 暁人 (理科 学年主任)			
	3組	雙田 晋也 (英語)		西川 聖子 (理科)			
	4組	大島 弘美 (英語)		湊 望愛 (保体)			
	5組	上村 一弘 (数学 特別支援担任)		山本 祐也 (技術)			
	6組	石崎 友生 (数学)		濱田 聖子 (養護 保健主任)			
	7組	綱島 剛 (保体)					
2 学 年	1組	高野 次郎 (保体 生徒指導主任)		西島 大 (国語 教務主任)			
	2組	平野 早織 (保体)		大崎 柊一朗 (理科)			
	3組	塩田由紀子 (国語)		藤原 寛子 (理科 学年主任)			
	4組	加藤 彰 (社会)		渡邊 一史 (英語)			
	5組	曾原 唯 (英語)		馬場 安希子 (学校と生徒を支援する巡回教員)			
	6組	世良 太靖 (数学)		内藤 浩 (数学 非常勤教員)			
	7組	酒井 俊嘉 (音楽)					
3 学 年	1組	大森 洋明 (数学 学年主任)		加藤 清久 (国語 給食主任)			
	2組	谷合 美宙 (国語)		橋本 昌子 (理科 遊遊指導主任)			
	3組	小山 悟 (社会)		市川 陽子 (保体)			
	4組	戸嶋 優大 (英語)		鶉殿 ことみ (家庭)			
	5組	岡野 貴祐 (社会)		伊藤 芽衣 (英語)			
	6組	麻生 晃平 (数学)		高田 重也 (理科 非常勤教員)			



教職員の新任、退任、転出

◎新任	石井 陽菜 教諭 塩田由紀子 主任教諭 芥切 七海 教諭 内藤 浩 非常勤教員 大崎柊一朗 教諭 永井 暁人 主任教諭 湊 望愛 教諭 鶉殿ことみ 教諭 伊藤 芽衣 教諭 大島 弘美 主任教諭 雙田 晋也 主任教諭	国語 国語 社会 数学 理科 理科 保体 家庭 英語 英語 英語	都立武蔵台学園から 国立市立国立第一中学校から 新規採用 東久留米市立南中学校から 新規採用 府中市立府中第一中学校から 桐蔭学園小学校から 町田市立鶴川中学校から 新規採用 調布市立第五中学校から 日野市立七生中学校から 府中市立南町小学校から
◎退任	萩原 茂樹 教諭 長沼 健一 教諭 榎本 恵子 主任教諭	社会 美術 英語	(令和8年度は本校で講師として勤務) (令和8年度は本校で講師として勤務)
◎転出	秋山 由佳 教諭 仙浪 拓哉 教諭 岸 正太郎 主任教諭 鳴川 裕美 主任教諭 尾本 昌克 主幹教諭 坂口 幸代 教諭 城山 理央 主任教諭 平岡 恵 事務	国語 数学 理科 家庭 英語 英語 英語	八王子市立宮上中学校へ 世田谷区立船橋希望中学校へ 府中市立浅間中学校へ 稲城市立稲城第五中学校へ 御蔵島村立御蔵島小中学校へ (副校長昇任) 八王子市立宮上中学校へ 日野市立日野第一中学校へ 府中市立府中第六小学校へ



※教科等順、あいうえお順

『自他の尊重』（始業式の話の一部）

令和八年度が始まりました。桜の季節に春爛漫を楽しむことができたのではないでしょう。そして、フレッシュな気持ちで始業式に臨んでいることだと思います。まずは、進級おめでとう。そして、春休み中に大きな事故・怪我の報告もなく、皆さんが元気に登校してくれたことをまず喜びたいと思います。

新三年生は最上級生になりました。今年度は義務教育の最終学年になります。一年上の先輩がそうであるように、皆さんは、一年後の今日は新しい環境でその日を迎えています。八中での最後の一年間をこれまで通りに、毎日毎日を大切に過ごしてほしいと思っています。また、新二年生も上級生になりました。先輩が明日入学してきます。皆さんがそうであったように新入生から憧れられる二年生になることを期待しています。

誰もが気持ち新たによいスタートを切ろうと思っています。昨年度も三年生の皆さんに紹介した詩と同じですが、スタートのこのときにも少しも参考になればと思います、改めて武者小路実篤『武者小路実篤詩集』から「一個の人間」を朗読します。

（武者小路実篤『武者小路実篤詩集』から「一個の人間」を

紹介しました。掲載許可をいただいておりますので掲載しません）

私自身が若い頃この詩から衝撃と感銘を受けました。若気の至りといえども聞かぬがいかもしれません。私が中学生だった頃、高校生だった頃、大学生だった頃、そして教師になりたての頃、そんなに経験があるわけでもないのにすべてを分かりきったことのように講釈（こうしゃく）を垂（た）れた「※」ことなどがあつたり、意見の食い違いがあるにも関わらず自分の意見を押し通そうとしたりしたことがありました。今思えば出すことも恥ずかしくなっています。でも、恥ずかしいと思う反面、そんな経験をしたからこそ、たくさん学ぶことができたのだと思っています。そんなときに図書館で出会ったのが、武者小路実篤詩集のこの詩でした。衝撃的でし

た。ご本人は生前、本当の名前は「むしゃこうじさねあつ」であると言っていたようですが、一般的には「むしゃのこうじさねあつ」と呼ばれています。隣の調布市には、記念館と実篤公園がありますので、機会があれば訪ねてみてください。

この詩は、「人間の尊厳」をテーマとしています。一個の人間として、自立して生きていくこと、同時に、他人も一個の人間として尊重することの大切さを教えてくれています。このことは人間が幸せに生きていくために不可欠なことだと思います。他人に依存的もしくは支配的になり、他人のエネルギーを吸い取って生きるのではなく、自分の中から湧き出る新鮮なエネルギーを活力とすることで生きていくという実感を獲得すること、そして、一個の人間である他人を尊重し、お互い協力して生きていくことを求め続けたいと思います。一個の人間とは自立した人生を送ることができる人間ということだと思います。今、自立する大人になりつつある段階の皆さんに、この話が少しでも参考になればと思っています。

新年度を迎えるにあたり、教職員の皆さんが、生徒の皆さんを指導したり支えたりできるような着々と一生懸命に準備をしてきました。地域の皆さんともお会いしました。地域の皆さんからは、これまで同様、思いやりの気持ちのあふれる生徒に育ってほしいという強い思いが伝わってきています。生徒の皆さんは皆さんを応援してくれる人たちがいっぱいいることに安心して新しいスタートを切ってほしいと思います。そして、今年度も、毎日毎日を大切に、自分自身を磨き続けていきましょ。

※講釈を垂れる（こうしゃくをたれる）…つまらない話を長々と上から目線で話すさま

□■四月の生活目標■□

新たな決意と目標をもって出発しよう

学びと
思いやり

